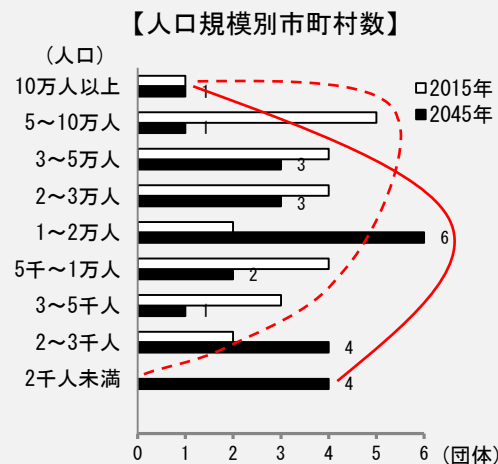
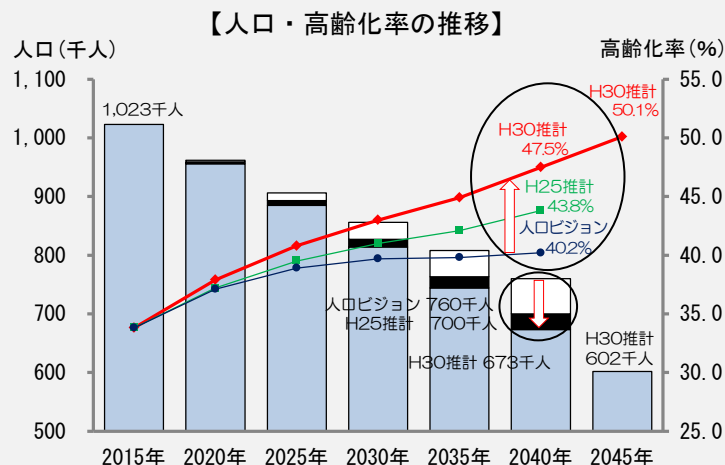


第3期ふるさと秋田元気創造プラン加速化パッケージについて

平成30年6月

国立社会保障・人口問題研究所による将来人口推計



【市町村別人口】 (人、%)

市町村名	人口			うち生産年齢人口		
	2015年	2045年	減少率	2015年	2045年	減少率
秋田市	315,814	225,923	▲28.5	190,118	102,371	▲46.2
能代市	54,730	27,564	▲49.6	28,835	10,351	▲64.1
横手市	92,197	52,235	▲43.3	49,935	21,355	▲57.2
大館市	74,175	42,577	▲42.6	39,874	18,413	▲53.8
男鹿市	28,375	10,352	▲63.5	14,495	3,030	▲79.1
湯沢市	46,613	23,585	▲49.4	25,425	9,538	▲62.5
鹿角市	32,038	17,197	▲46.3	16,777	7,399	▲55.9
由利本荘市	79,927	45,848	▲42.6	44,792	20,030	▲55.3
潟上市	33,083	20,632	▲37.6	19,008	8,635	▲54.6
大仙市	82,783	48,103	▲41.9	45,386	21,513	▲52.6
北秋田市	33,224	15,877	▲52.2	16,769	6,051	▲63.9
にかほ市	25,324	12,141	▲52.1	13,804	4,450	▲67.8
仙北市	27,523	14,231	▲48.3	14,200	5,639	▲60.3
小坂町	5,339	2,051	▲61.6	2,634	729	▲72.3
上小阿仁村	2,381	904	▲62.0	1,081	289	▲73.3
藤里町	3,359	1,207	▲64.1	1,625	378	▲76.7
三種町	17,078	7,415	▲56.6	8,858	2,682	▲69.7
八峰町	7,309	2,876	▲60.7	3,673	933	▲74.6
五城目町	9,463	4,010	▲57.6	4,753	1,514	▲68.1
八郎潟町	6,080	2,925	▲51.9	3,233	1,043	▲67.7
井川町	4,986	2,445	▲51.0	2,650	824	▲68.9
大潟村	3,110	1,897	▲39.0	1,720	812	▲52.8
美郷町	20,279	11,029	▲45.6	11,024	4,580	▲58.5
羽後町	15,319	7,354	▲52.0	8,440	2,837	▲66.4
東成瀬村	2,610	1,271	▲51.3	1,393	536	▲61.5
合計	1,023,119	601,649	▲41.2	570,502	255,932	▲55.1

【人口減少の加速化】

- 2040年の本県の推計人口は673千人で、前回推計(700千人)よりも27千人下振れ。
- 2045年の本県の推計人口は602千人で、2015年(1,023千人)の59%にまで減少(減少率▲41.2%・全国1位)。

【高齢化の進行】

- 2040年の本県の高齢化率(65歳以上の割合)は47.5%で、前回推計(43.8%)よりも3.7ポイント上昇。
- 2045年の本県の高齢化率は50.1%(全国1位)。

【市町村の人口規模の縮小】

- 2045年の各市町村の推計人口は、2015年の36～72%にまで減少し(最大減少率▲64.1%)、人口規模の縮小が深刻化。
- 特に、少子化に伴い生産年齢人口(15～64歳)が大きく減少し(最大減少率▲79.1%)、労働力不足により地域経済が停滞するおそれ。

かつて経験したことのない社会経済情勢の変化に対応しつつ、県民が未来に向かって明るい希望を抱けるよう、「攻め」と「守り」の両面から「4つの元気創造」を加速化

第3期ふるさと秋田元気創造プラン加速化パッケージ

6月補正予算等

(※は予算計上せずに開始可能なもの)

I 加速化する人口減少への対応

1. 雇用の場の創出、人材育成・確保

- 建設ICT研修拠点施設を活用した産業人材の確保・育成
- ICT人材や成長分野の専門人材確保に向けた採用活動の展開支援
- 採用担当者のスキルアップやSNSを活用した魅力発信による企業の採用力強化
- 能代港の洋上風力発電拠点化に向けた調査・検討

2. 県内定着・回帰、移住等

- あきた回帰キャンペーンの実施や保護者を通じた学生への県内回帰に向けた情報発信
- 高校へのキャリア探究アドバイザーの配置と就職支援員の増員
- 事業承継を含めた「くらし・しごと」の情報発信の強化※
- 出生等に関する社会学的観点からの市町村別分析※

3. 交流人口の拡大

- JRR東日本と連携した観光プロモーションの更なる強化
- 「秋田犬ふれあいライン」の充実に向けた秋田内陸線の魅力向上
- スノーリゾートブランド化を目指した宿泊施設の魅力向上に向けた検討※
- 中国東北部からのインバウンド誘客の拡大
- 大型クルーズ船の受入環境の整備

II 生産性向上への挑戦

- 幅広い分野における生産性向上に向けたデジタルイノベーションの導入促進
- 高校生等がプログラミングや先進技術を学ぶ仕組みの構築によるICT人材の育成
- 介護人材の負担軽減・省力化に向けた介護・福祉機器の導入・開発支援
- 中山間地域における太陽光発電設備を活用した高収益農業の実証試験
- 畜産経営の大規模化に向けた施設整備に対する支援
- 搾乳ロボット等の省力化システム導入牛舎の整備に対する支援
- 原木供給等の低コスト化や木材加工の効率化に向けた機械・施設整備に対する支援等

III 急速に進行する高齢化への対応

- ICTを活用した遠隔画像連携システムの構築や診療・介護情報の共有等を通じた医療・介護提供体制の充実に向けた検討※(一部先行実施)
- 安全・安心な医療・介護提供体制の確保のための施設整備支援等
- 薬業連携(薬局薬剤師と病院薬剤師の連携)による退院後の患者の安心につながる適切な服薬管理の推進

IV 人口減少社会を踏まえた地域活性化への対応

- 地域住民が主体となったコミュニティ生活圏形成の推進
- 市町村間の連携促進※
(例)観光プロモーションや企業の人材確保などの施策・事業に関する県と複数市町村、市町村間の連携拡大
- 定型的な行政事務等へのICT・AI等の導入に向けた検討と利活用事例の市町村への提示※

今後の取組の方向性

I 加速化する人口減少への対応

1. 雇用の場の創出、人材育成・確保

- IoT・AI等先進技術導入企業への支援拡充やモデル企業の育成
- 女性や若者にターゲットを絞ったクラウドファンディングなど新たな資金調達手法等を活用した起業・スタートアップ支援
- 県立大学との連携による先進技術を導入した若手農業経営者群の育成

2. 県内定着・回帰、移住等

- 県外出身者を交えた秋田の将来像の分析と県民への発信によるふるさと回帰意識の醸成
- 大学生等を対象とした校種、学部・学科に応じたきめ細かな県内就職支援
- 移住・定住世帯の空き家リフォームやZEH導入への支援の充実
- 家庭や職場、地域全体で結婚を応援する気運の醸成等
- 秋田の優れた教育環境を生かした教育留学の拡充

3. 交流人口の拡大

- ICTの活用や外国語での案内機能の向上によるインバウンド受入環境の整備
- スノーリゾートブランド化を通じた観光地域づくりの推進
- 高齢者や障がい者にもやさしいユニバーサルツーリズムの推進
- 祭り体験ツアーの実施による地域の祭りの担い手確保と国内外との交流拡大
- 山菜、伝統野菜、溪流つりなど中山間ならではの地域資源を活用した魅力ある里づくり
- 道の駅の魅力アップに向けた広域連携等への支援
- 官民連携による国際クルーズ拠点の形成

II 生産性向上への挑戦

- 秋田デジタルイノベーション推進コンソーシアム、県内高等教育機関等と連携した超省力化技術の研究開発、即戦力となるICT人材の育成
- ビジネスプロセス改革やIoT、AI、RPAの活用促進等による経営マネジメント全体での超省力化に向けた研究
- 先進技術を活用した人口減少下における課題解決型の高機能製品・サービスの開発
- 各リソースの有効活用に向けたシェアリングエコノミーの導入に関する検討
- 介護ロボットの導入に対する支援拡充
- 観光版「カイゼン」などによる宿泊施設の生産性向上や付加価値創造に向けた支援
- 大規模農業の展開による生産性の飛躍的な向上に向けたロボット農機(ドローン、自動運転トラクター等)の研究・実証

III 急速に進行する高齢化への対応

- 高齢者世帯等の除排雪活動実施団体の更なる設立促進
- 高齢者向け食料開発支援や宅配業者と連携した配送システムの実証試験
- 健康寿命日本一を目指した減塩・野菜摂取等の推進を図る仕組みの構築
- 養成施設での修学等に係る経済的負担の軽減など医療・介護人材の確保対策の強化
- 秋田県版健康経営優良事業所認証制度の創設
- 地域防災活動へのプラチナ世代の参加促進

IV 人口減少社会を踏まえた地域活性化への対応

- 地域振興局単位の「持続可能な地域づくり計画」の作成と市町村支援
- 住民組織等によるデマンド交通やスクールバス活用等による「地域の足」の確保
- 住民の利便性向上に向けた(検)診を受けやすい環境の整備促進と秋田県版標準保健指導プログラム等の開発による生活習慣病予防の推進
- 賑わい創出に向けた空き家等のリノベーションの推進

各主体が自らの
特長・能力
を生かして積極
的に行動

元気A

人口減少の
抑制と地域
を守るシス
テムの構築

元気B

県内産業の
「稼ぐ力」
の向上と質
の高い雇用の
創出

元気C

交流人口の
拡大と交通
基盤の充実

元気D

健康で安心
な生活の実
現と未来を
支える人づ
くり

多様な主体が
連携を強化し
て相乗効果を
発揮

業務の効率化や行政経費の削減、健全な財政運営に有効な取組の推進

(中長期の定員管理、民間資金の活用等)

「攻め」の取組

人口減少下における
経済力の維持

「守り」の取組

多様な主体が問題意識を共有し、「オール秋田」で取組を推進
「県民一人ひとりが「秋田の元気づくり」のプレーヤー」